

小児科

新着情報は
こちらで

山梨大学小児科ホームページ <https://yuhp-ped.jp>

Facebook

<https://www.facebook.com/yamanashipediatri/>

New

- ✓ 山梨大学小児科は、**山梨県内の主要な小児医療機関の基幹施設**です。
- ✓ 山梨県小児救急医療の**三次医療機関**として、全ての領域において医療を完結できるように努めています。
- ✓ 研究面では、**国内・国際学会での発表、英文論文報告**を積極的に行い、小児医学の発展に努めています。
- ✓ 教育面での充実を目指し、**山梨県の小児地域基幹施設で共通したポートフォリオ教育**を導入しています。
- ✓ **小児科専門医**をはじめ、様々なサブスペシャリティの専門医資格を取得できます。

プログラムの概要

山梨大学小児科で行っている、**主要な専門医療グループをスーパーローテーション**することで、小児科専門医に必要な主要10分野を全て経験することができ、専門医資格に必要な研修を行うことができます。

小児科初期診療、小児二次救急医療、感染症などの診療に関しては、**山梨県立中央病院などの地域基幹病院に小児科医として勤務**して、研修を行います。

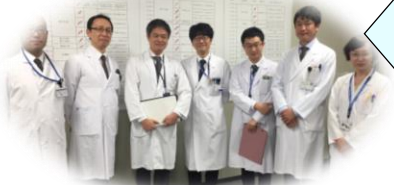
サブスペシャリティ専門医を目指す場合には、重点コースおよび選択コースで希望する分野を重点的に研修することができます。



山梨大学小児科の専門診療グループ

重点項目3分野

アピールポイント



小児科と新生児集中治療部 (NICU) のスタッフが連携して、患者の診療や教育に努めており、研修のサポート体制は充実しています。小児科病棟30床、NICU6床、GCU12床の患者さんの診療が可能です。

全国の小児科常勤病院の小児科医数は平均3.5人です。それに対して**山梨県内の関連10病院における小児科医数は平均6.4人**と施設あたりの人員は充実しています。

小児救急体制の整備も進んでおり（研修中の見学も可能）日本医師会の特別賞を受賞するなど、**国内でも先進的な小児救急医療体制**を整えています。

育児短時間勤務、ワークショップの体制もあり、**育児中の医師にも対応**した環境を整備しています。

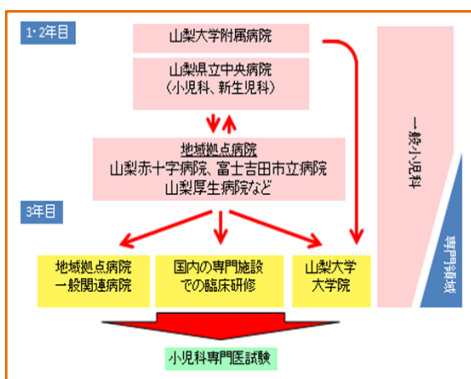
子ども達がリラックスして入院生活を送ることで、**両親と信頼関係を築く**ことができるような環境作りにも努めています。



研究のアクティビティは高く、各領域の学会における演題数は上位に位置し、**トップジャーナルに論文が採択**されています。

具体的な研修内容

『小児科は小児の総合診療医、いろんな疾患を全部みることができる！』



大学病院と山梨県内外の、**主要な地域基幹病院をローテーション**して研修を行います(左)。

研修内容について、チューターや研修先の指導医と一緒に、**ポートフォリオを作成**して、研修の記録と評価とを行います(右)。

